

発行所
東京都新宿区東大久保2-78
戸山マンション241号
社団法人 大学婦人協会
電話 03-202-0572
編集兼
発行人 杉野美恵
発行日 昭和46年2月1日

J A U W

おもな記事

- 1面 会長のことば
総会へのおまねき
次期役員候補者推薦
国内奨学金委員会より
国内奨学金贈呈式
- 2面 A A U W 留学報告
アメリカ旅行案内

総会へのおまねき

4月3日(土)4日(日)に開催されます昭和46年度大学婦人協会全国総会々場を新潟支部がおひき受けることになりました。
4月初めは春まだ浅く、越後の春をお楽しみいただくには時期尚早と存じますが、一両少しくともよい環境を整えまして、意義深い会が持たれますように準備を進めております。本部および全国各支部から、多数のご参加がいただけますようお願い申し上げます。
ご参加につきましては、下記をご覧の上、2月15日頃までに各支部長を通じてお申込みいただきたく、よろしく御願申し上げます。

1. 日程および参加者

- 4月3日(土) 評議員会(13時~17時)……本部理事および各支部長
- 4月3日 懇親会(18時~20時)……総会出席者
会費—1500円(但し本部理事と各支部長は新潟支部がご招待)
- 4月4日(日) 総会(9時~17時)……会費 700円

2. 会場および宿舎

新潟会館(評議員会、懇親会、総会、宿泊すべて)
新潟市幸西3丁目 TEL(47)9307

3. 見学——次の三つのコースを予定しました。

- (A) 市内近郊観光
4月5日(9時30分~12時30分)バス代約 500円
- (B) 佐渡観光(1泊2日)
4月4日、17時30分新潟発(乗船時間 2時間半)
4月5日、20時新潟帰着(//)
経費約 7000円
- (C) 十日町観光
4月4日、18時55分新潟発(急行うおの)21時02分十日町着、十日町泊
4月5日、織物工場見学、お買物案内
十日町発11時23分(川口で佐渡号3号に連絡)
// 14時30分(小出でとき5号に連絡) 宿泊料 約 2500円

4. 宿泊および観光の申込みについて

新潟会館は公立学校共済組合会館として43年度に完成いたしました。信濃川畔にある近代的な設備の整った施設であります。総会々場と宿泊が同じ建物の中で行なえますので都合よく考え、開催地決定と同時に予約いたしましたので、なるべく会館をご利用願いたいと存じます。観光のご予定をお考えあわせの上お申込みください。
宛先(〒951)新潟市西船見町 新潟青陵女子短期大学内
大学婦人協会新潟支部事務局 伊藤フミ

会長のことば

の二・一倍を大きく上まわっている。一方短大はというと、昨年度から入学者が減少する傾向を示しはじめ、その分が大学に移動したという観測はほぼ間違いない。
文部省は「女子が二年間の高等教育では満足しなくなつたため」と判断しているし、この傾向は今後も当然続くという見方が多い。これはよろこぶべき現象にはちがいないが、手放しでよろこんでばかりいてよいものだろうか。この現に、女子学生の大学へのこの

量よりも質に

今井 富美枝

では一多に満たないという数字、さらに大学院に至っては男子学生数に遥かに及ばないことも一考を要するのではあるまいか。
ともあれ、これは創立以来女子教育の向上を目的としていた本会にとって、今後はその質的向上に重点を置くべき転機を示唆するものと受けとめる時、全国会員の真心の結晶である奨学金のあり方についても考えるべき時が来たのではないかと思われてならない。

国外奨学金委員会より

今井奨学金が設定されてから今年で三年目になりました。国外奨学金委員会が取り扱いました第一回は、現在ニューギニアの奥地で未開原住民の研究をしていらっしゃる人類学者、畑中幸子さんに研究助成金として用いて頂きました。畑中さんはその後現地にとどまり高地を移住して生活する民族の生活様式、社会組織等について調査を続けていられます。
最近もリポートを送って下さいました。最初のリポートの概要を会報七五号に掲載しましたが、リポート(英文)に興味のある方はコピーを差上げます。(送料三十円)
第二回は各国協会を通じて国外からの研究者を募集しましたところ、ドイツのキール大学で人類学を専攻している若い助教教授イングリッド・マッデルフさんが、京都大学霊長類研究所のご協力を得て日本人

次期役員推薦指名委員会報告

満期役員四名次期改選の件につき、委員会を招集、各支部から提出された推薦指名書を審議し、左の四姉を次期役員理事ならびに監事の候補として推薦する事とした。
副会長 真田 淑子 (お茶大)
書記 南 美枝子 (日本女大)
会計 阿部 年子 (奈良女大)
監事 阿武喜美子 (お茶大)

1970年度 国内奨学金 受賞者

I 国内奨学金				
A 研究学徒				
氏名	出身校	勤務先	研究題目	所属支部
加藤真規子	お茶の水女子大 理、物理卒	お茶の水女子大 理学部 助手	大気拡散の基礎的研究	東京
後藤 祥子	日本女子大卒 東大大学院博士	日本文学部 助手	後拾遺集抜本作成と平安和歌史の大成	東京
友沢 靖子	京大農学部 大学院博士 農学博士	京都大 化学研究所 研究員	生体内における物質代謝の制御機構の研究	京都
B 大学在生				
氏名	所属大学	専攻学科	所属支部	
沼田 陽子	茨城大学	教育学部 理学科	茨城	
白石英里子	静岡薬科大学	薬学部 薬学科	静岡	
久米 早苗	名古屋大学	工学部 応用物理博士1年	愛知	
中川 真理	大阪女子大学	学芸学部 社会福祉学科	大阪	
中野 厚子	大阪市立大学	家政学部 食物栄養学修士2年	大阪	
山本佐英子	関西学院大学	文学部 史学科	神戸	
守安 信子	ノートルダム 清心女子大学	文学部 国文学科	岡山	
村田 博美	九州大学	歯学部 歯学科	福岡	
鶴岡 康子	お茶の水女子大学	理学部 化学科	東京	
山川あい子	津田塾大学	学芸学部 数学科	〃	
国武 紀子	東京女子大学	文理学部 心理学科	〃	
小松 恵子	実践女子大学	家政学部 被服学科	〃	
増井 久子	清泉女子大学	文学部 英文学科	〃	
小出れい子	立教大学	文学部 心理学科	〃	
安江 広子	早稲田大学	文学部 ドイツ文学科	〃	
C 在日外国人留学生				
朴 貞子	慶応義塾大学国際センター 日本語科 梨花女子大 図書館学科 大学院修了			
II ホームズ奨学金				
原 岡 文子	東京大学 人文科学部 国語国文学専攻 修士1年 東京女子大卒			

第23回国内奨学金贈呈式

国内奨学金委員長
島 美喜子

委員の皆様のご協力により、十六名の学生および多くの候補者の御推薦をいただいた一九七〇年度国内奨学金は選考委員会および理事会の議を経た結果、回の選に外れた方々にはま、来賓、会員出席の上、なご

- 一、開会の辞
- 一、選考経過報告 国内奨学金委員長
- 一、奨学金贈呈
- 一、会長あいさつ
- 一、来賓祝辞
- 一、講演(三名) 受賞研究学徒
- 一、閉会の辞

やかなお茶の会も持った。
日時 昭和四十六年一月二十三日(土)午後二時
場所 国立教育会館第二会議室(東京、虎の門)

「日米合同セミナー」の

リポートができました

今年も又このような研究者を期待しておりますが、本部事務所購入の奨学金が幾分減り、残念ですが研究費の一部として役立てばと次の要領で募集しております。
皆様のお知照の關係で希望がありましたらご紹介下さい。
金額 二十五万円
期間 一九七一年度中
三ヶ月以上一年以内、日本で研究、調査を行なう者。
条件 I F U W加盟の各国協会員(日本を除く)又は協会の推薦する女子。
予め日本に於ける大学、研究機関の受入承諾書を提出すること。
申込 所定の用紙に書き入れ必要書類を添えて、一九七一年五月三十一日迄
現在既に英国協会から次方々にはすでにお送りいたしましたので、若干余裕の部数がございまして、御希望の方は事務所までお申し出下さいませ。
また、セミナーの録音テープ、デイスカッションの資料として準備されたペーパーの全文等も事務所に保管してございまして、御用の向きはどうぞ何時でも御利用下さいませ。

に各国協会を通じて当協会国外奨学金宛申込みのこと。(結果は七月迄に通知する)
その他 旅費その他の費用については当協会は責任を持たない
帰国後一年以内にリポートを送ること
委員会は右の他に I F U W加盟の各国協会から募集する奨学金候補者の推薦も行なっています。一九七一年度中の分については昨年中に締切しましたが、一九七二—七三年度の募集は逐次五月頃迄に発表されますからその頃詳細についてお問合せ下さい。
要項は各加盟大学にも夏休み前にお送りしております。
前号で報じました「日米合同セミナー」の更に詳しくリポート(英文和文併せて一四頁)ができております。
セミナーに参加なさった方々にはすでにお送りいたしましたので、若干余裕の部数がございまして、御希望の方は事務所までお申し出下さいませ。

助成内容・条件
ロンドン市に關係ある又は同市に滞在を必要とする研究を行なう I F U W 会員
一名に対し、本年八月中の期間クロスビーホール(B F U W 会館)に無料宿泊(食事附)の待遇を与える。
申込締切日はロンドン到着本年三月三十一日。

